



## 国際インターンシップ交流会を開催しました

平成24年7月21日(土)、工学部1号館11階ラウンジで、毎年恒例の国際インターンシップ交流会が開催され、約70名が参加しました。県内で国際交流に従事されている方々、教職員、他学部から参加した留学生等と、インターンシップ受入学生5名、派遣予定学生5名のほか、9月のドイツ協定校訪問事業に参加する学生16名が、親睦を深めました。協定校からの受入学生5名による、出身地に関するプレゼンテーションも行われました。

今年は、長年交流を続けているフランスの協定校、サボア大学・ポリテク・アヌシー・シャンベリーから3名が短期で来日したほか、初の受入としてフランス、リモージュ大学から2名が、5ヵ月間来日しました。



集合写真

## 大学体験授業を実施しました

平成24年7月25日～27日の3日間にわたり、高校生を対象に大学体験授業を実施しました。今年度は、「金属を溶かしてアクセサリをつくってみよう」「モーターを作ろう～磁石と電磁誘導」など、6つのテーマを実施し、3日間で延べ87名の高校生が参加しました。ご参加くださった皆さん、ありがとうございました。



「金属を溶かしてアクセサリをつくってみよう」授業の様子

## IEEE ICMA 2012 国際会議の開催

平成 24 年 8 月 5 日～9 日に、本学部及び本学部と学术交流協定を結んでいる中国電子科学技術大学、ハルビン工程大学、長春理工大学などの主催により「2012 IEEE 知能メカトロニクス及びオートメーション国際会議（2012 IEEE International Conference on Mechatronics and Automation、略称 IEEE ICMA 2012）」が中国成都市五つ星 Wang Jiang ホテルにて成功裡に開催されました。本会議は IEEE Robotics and Automation Society、日本ロボット学会、日本機械学会および日本精密工学会などから技術支持を得て、31 の国と地域から 679 の論文投稿があり、Full paper 査読で 454 編の論文が採択（採択率 67%）され、490 名の参加者がありました。また、本会議は本学部の郭教授が大会組織委員長を務め、香川大から 12 人の教員および大学院生が参加しました。

本会議は本学部の郭教授らにより 2004 年に創設され、今年で第 9 回目の開催で、正式に IEEE に承認され毎年開催する IEEE ICMA 国際会議であり、来年、平成 25 年 8 月 4 日～7 日に、IEEE ICMA 2013 (<http://2013.www.ieee-icma.org>) 国際会議として、高松市のサンポートにて開催されることになりました。IEEE ICMA 国際会議は本学部が創設した香川発の最高レベルの国際会議になると期待されます。



IEEE ICMA 2012 開幕式（左から 6 番目：秦教授、7 番目：郭教授）



香川大学が来年の ICMA 2013 開催をアピール（右から秦教授、土居教授、平田教授）

## 鈴木研究室の EV がサイクル駅伝に伴走車として参加しました

平成 24 年 8 月 8 日～16 日まで開催された「四国霊場 88 サイクル駅伝」に、鈴木桂輔研究室の EV（電気自動車）が伴走車として参加しました。

「四国霊場 88 サイクル駅伝」とは、自転車による駅伝方式でタスキ（掛け軸）をつなぎながら、四国霊場 88 ヶ所全コース約 1,400km を走破するもので、第 8 回となる今回は、238 人のサイクリストが参加しました。初日の 8 月 8 日、スタート地点の第 75 番札所・総本山善通寺を出発した浜田知事ら第 1 走者を、香川大学工学部の EV が伴走しました。

今後は、香川県内の企業と連携して、車体から全て自作の EV を開発し、来年開催予定の第 2 回瀬戸内国際芸術祭での社会実験を目指します。



記念撮影 学生らと鈴木桂輔准教授（右端）

## 台湾・国立嘉義大學とのワークショップ開催

平成 24 年 8 月 20 日、工学研究科信頼性情報システム工学専攻の教員 3 名（垂水浩幸教授、林敏浩教授、香川考司准教授）と大学院生 3 名が、台湾の国立嘉義大學（以下、嘉義大学）を訪問し、e-Learning および教育工学に関する共同ワークショップを現地で合同開催し、学術交流を行いました。

この共同ワークショップは今年 3 月に高松で開催した国際会議 WMUTE/DIGITEL 2012（第 7 回 IEEE 無線、移動、ユビキタス技術と教育に関する国際会議および第 4 回 IEEE デジタルゲームと知的玩具による教育に関する国際会議）をきっかけにして、両大学の交流を深めようと企画されたものです。台湾の多くの大学では e-Learning に関する教育と実践が非常に活発ですが、嘉義大学もその一例です。今回の相手方である Department of E-Learning Design and Management は師範学院（日本で言う教育学部）に所属していますが、教員のバックグラウンドは文理ほぼ半々で、学際的な組織です。ワークショップでは、両大学の研究実践事例が教員および大学院生から報告され、活発な質疑応答がなされました。

また、午後からは嘉義大学との共同研究先である佛教大林慈濟総合医院（名前は医院ですが巨大な総合病院です）を訪問し、事例報告会と病院見学を行いました。この病院では市民・患者および医療スタッフ向けの e-Learning 活動が活発で、コンテンツ開発のための専任プログラマーが 3 人雇用されている他、敷地内にテレビスタジオがあり、大量のコンテンツが開発されていることには驚くばかりでした。嘉義大学ではこれら教育コンテンツのデザインについて専門的見知から協力しているそうです。

今後も嘉義大学との交流を深めて行きたいと考えています。なお、嘉義市は台湾中南部にあり、北回帰線の緯度にあることや、近くに有名な阿里山があることで知られています。



ワークショップでの討論／林教授への質疑応答中

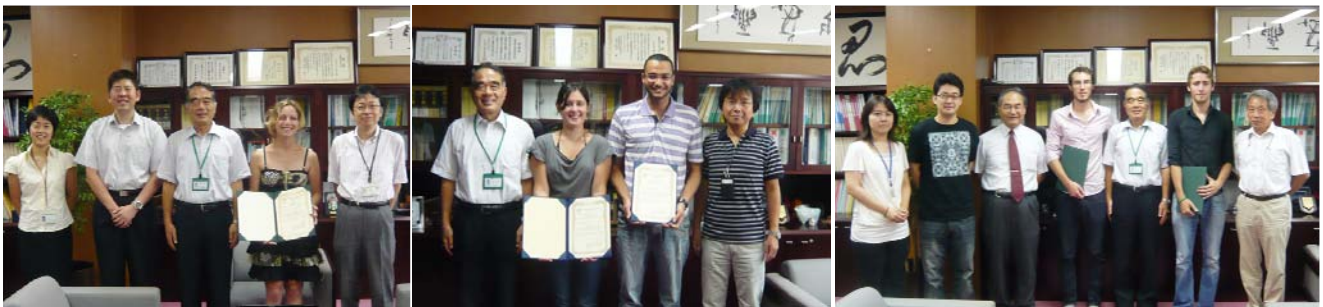


病院内スタジオでの記念撮影  
右から黄教授（嘉義大学 department chair）、  
一人置いて垂水教授、香川准教授、林教授、  
張副教授（嘉義大学）、林先生（佛教大林慈濟総合医院）

## 国際インターンシップ修了証書を授与しました

フランスの2つの協定校から派遣され、今学期に工学研究科で国際インターンシップを実施した5名の学生の修了証書授与式が、7月31日、8月8日、8月29日にそれぞれ行われ、工学研究科長から修了証書が授与されました。授与式の後、学生からは、2ヵ月半～5ヵ月間のインターンシップで貴重な経験を得たことが報告されました。

また、協定校訪問事業に参加した学生は、9月中旬から約1週間、ドイツの協定校であるミュンヘン工科大学およびボン＝ライン＝ゾーク大学を表敬訪問しました。工学研究科からの国際インターンシップ学生派遣（3ヵ月～5ヵ月間）は、9月から10月にかけて、5名の学生がヨーロッパの4つの協定校へ向けて出発を予定しています。

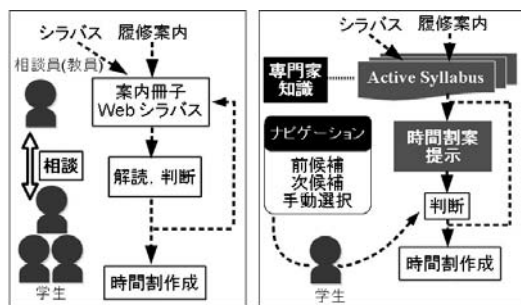


左から7月31日（左から4番目：TERRIERさん、5番目：垂水教授）、  
8月8日（左から増田工学研究科長、PESSAROSSI LANGLOISさん、BEN KALIAさん、澤田教授）、  
8月29日（左から3番目：秦教授、4番目：MURAZさん、6番目：FERRYさん、7番目：土居教授）、  
の授与式にて記念撮影

## 西森君が情報処理推進機構の未踏クリエイータに採択されました

大学院工学研究科信頼性情報システム工学専攻博士前期課程2年の西森友省君が提案した「大学で学べる科目を最大限に活用する時間割ナビシステムの開発」が、独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）の未踏IT人材発掘・育成事業の未踏クリエイータに採択されました。未踏IT人材発掘・育成事業は、ソフトウェア関連分野においてイノベーションを創出することのできる人材を公募し、発掘育成する制度です。香川大学で未踏クリエイータに採択されたのは初めてのことになります。

西森君は学部のとときから堀幸雄助教と共同で、時間割ナビシステムの研究、開発を行なってきました。今回、大学生の時間割作成に係る作業をナビゲーションによって支援するという発想が高く評価されました。今後このシステムが全国、全世界の大学で利用されていくことを目指して開発を進めていきます。



(a) 従来型 (a) Conventional System  
(b) 提案型 (b) Suggestive System

時間割ナビシステムの概要



左から西森友省君(現在今井慈郎研所属)、堀幸雄助教、立川篤君(経済学部卒業生)

## 平成 24 年度 第 2 回オープンキャンパス

平成 24 年 11 月 3 日（土）、香川大学工学部の第 2 回オープンキャンパスを開催します。今年度も体験コーナー、研究室紹介、入試説明会、キャンパスガイドツアーの他、学生主催工学部祭の同時開催を予定しています。受験生だけでなく、地域の方にも多くお越しいただき、工学部の活動内容についてお知りいただければ幸いです。多数の皆様のご来場をお待ちしております。

日時：平成 24 年 11 月 3 日（土）9:30～17:00 入場料無料 駐車場あり

場所：香川大学工学部キャンパス（高松市林町、インテリジェントパーク内）

※ 詳細は工学部ホームページをご覧ください。

[http://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u\\_eng/open\\_campus/2012/2012-11-3/](http://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_eng/open_campus/2012/2012-11-3/)

---

## トピックス

### 学術賞受賞等

8 月 6 日 池田敦，平成 24 年度土木学会四国支部技術研究発表会優秀発表賞 / 8 月 8 日 松嶋領，第 10 回優秀ポスター賞（第 25 回 DV-Xa 研究会） / 9 月 6 日 植野多貴，平成 23 年電子・情報・システム部門研究会奨励賞 / 9 月 6 日 山口順一，平成 23 年電子・情報・システム部門大会企画賞 / 9 月 12 日 石井光治，一般社団法人電子情報通信学会通信ソサイエティ活動功労賞

### 教員人事

9 月 30 日 退職：土井健司教授

10 月 1 日 採用：神野正彦教授

編集：工学部広報室	電話：087-864-2000	FAX: 087-864-2032
e-mail: <a href="mailto:info@eng.kagawa-u.ac.jp">info@eng.kagawa-u.ac.jp</a> <a href="http://www.eng.kagawa-u.ac.jp/">http://www.eng.kagawa-u.ac.jp/</a>		